

第37回 日本小児科医会
総会フォーラム in にいがた

市民公開講座

お子様連れのご参加も可能です(小学生以上)。
託児室はございませんので予めご了承ください。

参加費
無料
申込不要

直接会場にお越しください

こどもと つながろう!

～医療と教育の場から

2026年

日時

6月7日 日 14:15 ~ 15:45

(開場14:00からを予定しております)

会場

朱鷺メッセ 新潟コンベンション
センター
2FメインホールA



駐車場は有料です。本講座の駐車料金優待はございません。

司会 長谷川 淳子 公認心理師、新潟県スクールカウンセラー

さまざまな子どもたちが
笑顔になるかわりとは

演者



木村 泰子

大阪市立大空小学校 初代校長

小嶋 悠紀

発達支援コンサルタント

(株)RIDGE SPECIAL EDUCATION WORKS代表取締役
特別支援教育総合WEBマガジン「ささエる」編集長



第37回日本小児科医会総会フォーラム in にいがた運営事務局

株式会社 新 宣
学術会議部内

〒950-0983 新潟市中央区神道寺2-3-4
TEL:025-278-7232 (土日、祝休み。平日10:00-17:00)
E-mail: jpa2026@shinsen-mc.co.jp

主催

第37回 日本小児科医会
総会フォーラム in にいがた実行委員会

共催

公益社団法人 日本小児科医会 / 新潟県小児科医会

後援

新潟県教育委員会、新潟市教育委員会

講師紹介

木村 泰子 (きむら やすこ)

大阪市立大空小学校初代校長

略 歴

大阪府生まれ。

2006年に開校した大阪市立大空小学校の初代校長を9年間務める。大空小学校では「すべての子どもの学習権を保障する」という理念のもと、教職員や地域の人たちとともに障害の有無にかかわらず、すべての子どもがいつもいっしょに学び合っている。2015年には大空小学校の1年間を追ったドキュメンタリー映画「みんなの学校」が公開され、大きな反響を呼んだ。この映画は文部科学省の特別選定作品にも選ばれ、現在も全国各地の教育現場などで自主上映されている。2015年春に、45年間の教員生活を終え、現在は講演やセミナーで全国の人たちと学び合っている。



著 書

お母さんを支える言葉 (清流出版)、学校の未来はここから始まる (教育開発研究社)、「ほんとのこと」は親には言えない (家の光社)、「見えない学力」の育て方 (青春出版)、「ふつうの子」なんて、どこにもいない (家の光協会)、「みんなの学校」が教えてくれたこと (小学館)、「みんなの学校」をつくるために (小学館)、「みんなの学校」から「みんなの社会」へ (岩波ブックレット)、「みんなの学校」から社会を変える (小学館)、21世紀を生きる力 (水王舎)、「みんなの学校」流 自ら学ぶ子の育て方 (小学館)、タテマエ抜き教育論 (小学館)

小嶋 悠紀 (こじま ゆうき)

発達支援コンサルタント、
(株)RIDGE SPECIAL EDUCATION WORKS代表取締役、
特別支援教育総合WEBマガジン「ささエる」編集長。

略 歴

1982年生まれ。信州大学教育学部卒業後、18年間の教職経験を経て退職、起業。特別支援学級担任・特別支援教育コーディネーターとして発達支援を10年以上に渡って担当。「発達理論・科学的知見に基づいた特別支援教育」を展開し徐々に成果を上げる。10年にわたる保育園支援で発達障害を持つ子どもの早期発見・早期支援を実現し、保育士の技量向上研修を実施。発達障害の子どもが園生活で成長し、改善して成長するメソッドを実現。保育園や保育士の研修を担当し、人気講座となる。アメリカへの海外視察を毎年行い、世界最先端の特別支援教育・乳幼児発達支援のメソッドを日本に取り入れて様々な最先端の教材・教具を開発。年間100本以上のセミナー・研修・講演会に登壇。各地のセミナーでは参加者が常に100名を超える人気講師となっている。



著 書

発達障害・グレーゾーンの子がグーンと伸びた声かけ・接し方大全 (講談社)、イラストでわかる 特特別 発達障害の子にはこう見えている (秀和システム) など